

令和6年度 当別町子ども発達支援センター保護者評価の結果について

保護者の皆様におかれましては、お忙しい中アンケートにご協力いただき心より感謝申し上げます。ありがとうございました。保護者の皆様からの貴重なご意見やご要望をたくさんいただきました。ご参考にさせていただき、次年度のセンターの支援等の充実に向けての方向性をお知らせいたします。

【評価対象事業】

- ・児童発達支援

【調査機関】

- ・令和6年11月25日～令和6年12月20日

【調査対象者】

- ・当別町子ども発達支援センター利用保護者

【回答率】

- ・配布数：21世帯 回収数：11世帯 回収率：52.4%

*回答を分析し、次年度の改善に反映してまいります。

【評価】

- ・センター内の環境や体制整備、適切な支援の提供、保護者への説明等は、概ね適切に行っているという評価をいただいております。適切な支援の提供の「活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか。」の項目では、「どちらともいえない」の回答をいただいております。支援内容等につきましては、丁寧な説明を心がけておりますが、今後も支援時や懇談等にお伝えしながら、保護者の皆様と共通の理解で支援していきたいと考えます。
- ・保護者会等は、今年度は7月と10月に交流会と学習会の開催をしてきましたが、参加者が少なかったため、次年度は開催方法を工夫したり、保護者が話したい、聞いてみたいことなどのニーズを確認するなど、交流会の内容を検討し、保護者の皆様の連携を支援したいと考えます。
- ・保護者との情報共有について、お子様の様子等を通所時や定期的な懇談を通して、よりわかりやすくお伝えしながら、保護者の皆様と共通の理解で支援していきたいと考えます。

【課題】

- ・今後も支援の内容の振り返りと反省を行い、お子様、保護者の皆様に満足して通っていただけるよう、職員一人ひとりの意識の向上が今後も課題と考えます。
- ・保護者向けの交流会や学習会の開催方法や内容を検討し、保護者同士の連携を支援していくことも、今後の課題となります。

【今後に向けて】

- ・今後も利用児童と保護者の方一人ひとりに寄り添い、適切な支援の提供や職員の資質向上を目指します。職員全体の技術向上の為、次年度も支援員は、可能な限り研修会や学習会の受講を希望します。
- ・保護者同士の連携支援は、感染症対策を徹底しながら、可能な限り学習会や交流

会を開催したいと考えます。

- ・避難訓練は、今年度参加をしていないグループが参加をできるように計画をしたり、訓練後は引き続き、掲示板での掲示やお知らせ等でも周知したいと考えます。
- ・引き続きセンター施設内の消毒等を行い、新型コロナウイルス感染症やその他の感染症予防の徹底に努めます。

【ご意見、ご要望について】

- ・日頃より、支援時や懇談等の中で保護者の皆様が抱えているお子様の様子や指導内容についての不安や困りごとなどのお話いただく機会をもち、保護者の皆様の思いを受け止めながら支援していくことに努めています。今後も不安なことやわからないことなどがありましたらいつでも相談に応じますので、遠慮なくお知らせいただけるとありがたいです。